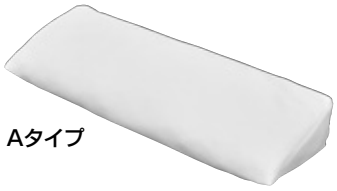
molten®
From the Inside Out

高耐久・通気性・体位保持用クッション

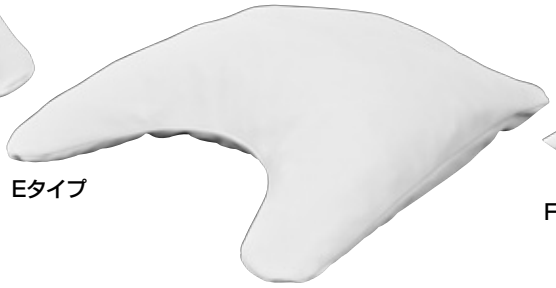
Meant
Multi Positioning Cushion

取扱説明書


Aタイプ

Bタイプ

Cタイプ


Eタイプ

Dタイプ

Fタイプ

目　次

○注意事項・・・・・・・・・・P１
○使用方法・・・・・・・・・・P１
○お手入れ方法・・・・・・・・P３
○仕様・・・・・・・・・・・・P３

安全にお使いいただくために

必ず医師や看護師などの専門員とご相談の上お使いください。

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後もいつでも見られる場所に大切に保管してください。ご本人の健康状態や床ずれが変化した場合には医師や看護師などの専門員に相談し、適切な処置を受けてください。

安全上のご注意 必ずお守りください

●ご本人や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
取扱説明書に表示されている記号および言葉は、表示内容を無視した誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分で表しています。

⚠ 警告：死亡または重傷などを負う可能性がある場合。

⚠ 注意：障害を負う可能性または物的損害を発生させる可能性がある場合。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より快適にご使用いただくためのアドバイスが書かれていることを意味します。

●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分して表しています。

⃠ この絵表示は、してはいけない「禁止」の意味です。

❗ この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の意味です。

注意事項

警　告

●中身の繊維系ブロックを食べたりしないでください。
●火気･高温の近くで使用しないでください。火災･変形･固まりになる原因となります。
●長期間クッションの上に重量物を置かないでください。
●高温や直接日光の当たる場所では保管しないでください。
●突起物や鋭利なものの上に置かないでください。

使用方法

●ベッド上でのポジショニングの目的

ベッド上でのポジショニングは、いろいろな目的があります。

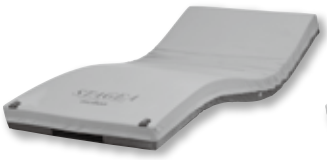
①頭部や頸部の安定化（楽なまくらの高さと位置）
②体位の入れ替え【体位変換】
③楽な姿勢の確保【体位保持】
④リハビリや筋緊張の緩和

●使用するマットレス

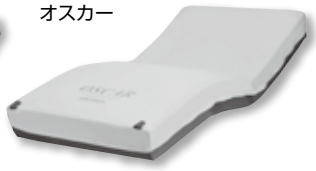
体圧分散式
静止型マットレス
ピクール

体圧分散式
静止型マットレス
ソフィア

体圧分散式
高機能エアマットレス
ステージア



体圧分散式
自動体位変換機能付き
高機能エアマットレス
オスカー



注意　●ポジショニングを行うときのマットレスは、『体圧分散式の静止型およびエアマットレス』が前提となります。
『体圧分散式マットレス』以外のマットレスを使用した場合、床ずれおよび思わぬケガをする恐れがあります。

●臥床時のポジショニングの要点

ポジショニングで最も重要なのは、
『ご本人にとって、楽な姿勢（ポジション）であるかどうか』
の確認をすることです。

看護･介護する方が、実際に自分で同様のポジショニングでの姿勢を体感して確認すると、楽かどうか、減圧できているかどうかがすぐに分かります。

●クッションの入れ方（ノウハウ）

『マットレスと体の間の空間（すき間）をクッションで埋める』
小さなすき間は、微調整としてクッションやバスタオルなどを使って埋めてください。すき間を埋めることで、マットレスおよびクッションと体の一体感が出て、体圧分散性が向上し、体にかかる圧が減ることで楽になります。

注意　●ベッドの背上げなど体に外力（圧）がかかる部分へのバスタオルの使用は極力避けるようにしてください。バスタオルは摩擦力が大きいため、体が動く部分に使うとずれ力が増大します。また湿度が逃げにくい性格のものなので、湿ることでずれ力がさらに増大します。

使用方法

●ベッド上でのポジショニング例〈ミント活用のポイント〉

AタイプとCタイプの使用例

Aタイプ

Cタイプ

30度側臥位での上体と足部の保持

【上腕の保持】
肩から腰部分の下にクッションを入れるだけで、体を傾けた姿勢を保持することができ、仙骨部への圧迫を軽減します。

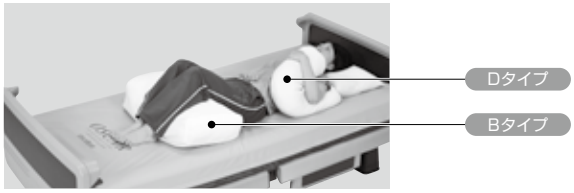
【足部の保持】
マットレスとの間にすき間ができないように、太もも～ふくらはぎをクッションで支え、安楽な姿勢になるように調整します。

BタイプとDタイプの使用例

Bタイプ

Dタイプ

拘縮の人の仰臥位での下肢と上腕の保持



【下肢の保持】
すき間に合わせて下肢全体をクッションで保持することで、仙骨部・かかと部の圧迫を軽減します。ひざ下に空間があり、かかとがマットレスにしっかりついている場合は、かかとが少し浮く程度に適切にクッション（ピーチなど）を重ねて調整します。

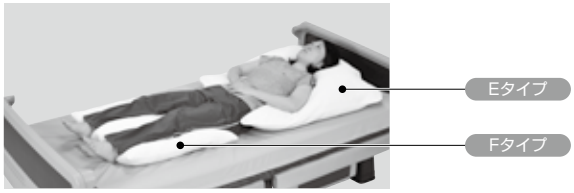
【上腕の保持】
関節可動域を拡大・維持するためにクッションを抱えさせるように挿入し、同時に肘への圧迫も軽減します。

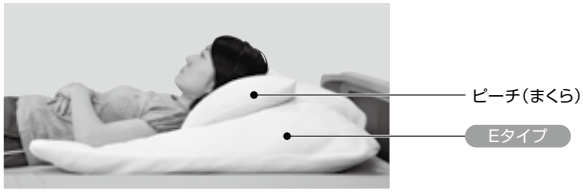
EタイプとFタイプの使用例

Eタイプ

Fタイプ

仰臥位での下肢と背部の保持





【下肢の保持】
下肢全体を広い面積で保持することで筋緊張を緩和し、安楽な姿勢を保持します。
かかとが少し浮くように、クッションの厚みを調整します。

【背部の保持】
頭部～胸部を広い面積で保持することで筋緊張を緩和し、安楽な姿勢を保持します。

【円背の人の仰臥位での背部保持】
円背など背中に変形がある場合は、クッションの厚みを調整することで、より安楽な姿勢を保持することができます。重度円背の方は、まくら（ピーチなど）を併用して調整します。

お手入れ方法

●洗　浄（各タイプ共通）

洗濯・乾燥機適合表（ドラム式の場合）

タイプ	家庭用洗濯・乾燥機	大型洗濯・乾燥機（20kg以上）	大型洗濯・乾燥機（30kg以上）
A	○	○	○
B	×	○	○
C	×	○	○
D	○	○	○
E	×	×	○
F	○	○	○

- (!)各タイプの大きさに合わせて右記の適合表を基に洗濯・乾燥機を選定してください。
- (!)アウターカバーごと丸洗いしてください。
- (!)洗濯は40℃以下で行ってください。熱水で洗濯を行うと繊維系ブロックの変形やカバーが著しく収縮してしまうおそれがあります。
- (!)洗濯設定は、毛布や布団を洗うような『ソフト』の設定にしてください。
  ※カバーは5%程度収縮する場合があります。
- (!)漂白剤や塩素系洗浄剤を使用した場合、色落ちするおそれがありますので長時間の漬け置きは控えてください。
  ※使用可能洗浄剤:洗濯用合成洗剤、アルカリ性洗剤、酵素系洗剤
- (!)乾燥機を使用した乾燥は、A・D・Fタイプが80℃で30分、B・C・Eタイプは80℃で60分を目安に行ってください。
- (×)面ファスナーなど布に密着しやすいものやボタンなどの硬いものと一緒に洗濯・乾燥をしないでください。カバーの生地にダメージを与え、著しく劣化するおそれがあります。
- (×)温風の吹き出し口付近は高温になりますので置かないでください。

●消　毒（各タイプ共通）

一般的な消毒の場合

消毒剤を吹きかけ、陰干ししてください。

- (!)使用可能消毒剤：消毒用エタノール、クレゾール、石けん液、逆性石けん、5%ヒビテン液など
  ※各消毒剤の使用方法・注意事項をよくお読みの上、ご使用ください。

血液などによる汚染、ノロウィルスなどの処理方法

下記のいずれかで行ってください。

- (!)80℃以上の温水に10分程度漬け置きしたのち、水洗いしてから洗濯してください。
- (!)次亜塩素酸ナトリウムを使った消毒は常温で行い、使用方法・注意事項をよくお読みの上、必ず200倍～300倍（水に対して0.06%～0.03%の濃度）に希釈し、10分程度漬け置きした後で十分に水洗いしてから洗濯してください。
  ※色落ちするおそれがあります。
- (!)80℃で1時間、120℃で10分程度の熱風消毒装置による処理をしてください。

●保　管

- (!)汚れを取り除き、よく乾燥させて保管してください。
- (×)直射日光の当たらない場所で保管してください。（材質、色が変化するおそれがあります）
- (×)湿気の多い場所で保管してないでください。（カビ発生の原因になります）
- (×)折りたたんだり、丸めた状態で保管しないでください。（変形のおそれがあります）
- (×)重量物を上に置いたまま保管しないでください。（変形のおそれがあります）
- (×)面ファスナーが付いている物と重ねて置かないようにしてください。カバーの生地にダメージを与え、著しく劣化するおそれがあります。

仕 様

ミント Aタイプ　品番 MINTNA

●サイズ：幅70×高さ23cm（厚み15cm）　●重　量：0.5kg

ミント Bタイプ　品番 MINTNB

●サイズ：幅60×高さ34cm（厚み20cm）　●重　量：0.9kg

ミント Cタイプ　品番 MINTNC

●サイズ：幅80×高さ50cm（厚み18cm）　●重　量：0.7kg

ミント Dタイプ　品番 MINTND

●サイズ：幅60×高さ45cm（厚み14cm）　●重　量：0.5kg

ミント Eタイプ　品番 MINTNE

●サイズ：幅80×高さ80cm（厚み20cm）　●重　量：1.5kg

ミント Fタイプ　品番 MINTNF

●サイズ：幅66×高さ66cm（厚み8cm）　●重　量：1.0kg

※各タイプのサイズは参考値です。特に厚みは、測定箇所や製品状態によって変化します。

〈全タイプ共通〉

●素　材：繊維系ブロック=ポリエステル繊維
　　アウターカバー=ポリエステル
　　インナーカバー=ポリエステル

開発・製造元

※ 健康用品事業本部にて取得しています。

株式会社 モルテン
健康用品事業本部
www.molten.co.jp/health
東京　札幌　仙台　名古屋　大阪　広島　福岡
製品他、各種お問い合せは
〒739-1794　広島市安佐北区口田南2-18-12
TEL.082-842-9975
FAX 0120-769-123
E-mail:health@molten.co.jp

2015.10